

令和7年度

でーじわかりやすい！ よさんのはなし



✕ あきさみよ〜！
✕ だ〜じ
✕ わかり
✕ やすいやっさ〜！
✕

エイ坊
(沖縄市エイサーキャラクター)

令和7年8月

沖縄市

でーじわかりやすい！よさんのはなし

も く じ

1. 「よさん」って何?? **1**
2. 一般会計のはなし【収入編】 **3**
3. 一般会計のはなし【支出編】 **5**
4. 特別会計のはなし **7**
5. 今年のまちづくり **8**
6. よさんが分かった♪ **20**

1. 「よさん」って何??

エイサーのまち宣言

日直さーちゃん

6
月
13
日
木

「よさん」って何のことかわかるかのお？
漢字で書くと「予算」。少し難しいイメージもあるし、
自分には関係ないと思うだろう？
しかしこの「予算」というものは、わしらの生活にと
ても身近なもので大事なもののなのじゃ。
だから、少し「予算」について勉強をしてみよう。



エイ坊



さなじい

Question!!



で、「予算」って何なの？



「予算」とは、1年間の「収入」（入ってくるお金のこと）と
「支出」（使うお金のこと）を計画してまとめたものじゃ。

みんなの生活を豊かにするために、市役所が色々な仕事を行う
には、1年間でどれだけのお金が入ってきて、どれだけのお金が
使えるかを、しっかりと計画しないとイケないのじゃ。



「予算」はどうやって決めるの？



市役所の担当者が、市民みんなの意見や提案などを聞いた上で、
市長と一緒に話し合いながら、1年間に行う市民への行政サービス
をしっかりと考えて、そのサービスに必要な予算の案を作るのじゃ。

そうして出来上がった予算案を、市長が「沖縄市議会」に提案
し、市議会議員のみなさんとしっかりと話し合いを行って、そこで
認められれば正式な予算として決まるのじゃ。

市長も市議会議員も、選挙によって選ばれた人たちなので、市民
の代表者が、沖縄市の「予算」を決めているということじゃな。

Question!!



沖縄市の「予算」はいくらなの？



今年の沖縄市の予算額は次のとおりじゃ。（令和7年度）

① 一般会計予算	849億3314万円
② 特別会計予算	411億6045万円
合計額	1260億9359万円

※令和7年度当初は骨格予算(*)のため、6月補正後予算額を掲載

(*) 市長や市議会議員選挙が行われるときに編成される、政策的な事業や新規事業を含まない予算のこと



「一般会計」と「特別会計」って？



沖縄市の「予算」には、「一般会計」と「特別会計」の2種類の予算があるのじゃな。

少し難しくなるが、それぞれの説明は次のとおりじゃ。

- ◎一般会計 → 福祉や教育、道路の整備など、市役所の基本的なサービスを行うための予算
- ◎特別会計 → 特定の事業を行うために、一般会計とは区別して管理している予算（詳しくは7ページ）



ここまで「予算」について、いろいろ勉強してきたが、まだまだ分からないことがたくさんあるじゃろう。

次のページからは、「一般会計」の予算の内容について、もう少し詳しく勉強してみよう！！

少しずつ
わかってきたやっさ～



2. 一般会計のはなし 【収入編】

市の収入について



まずはじめに、沖縄市の収入について勉強してみよう。



収入ってなんだったっけ??

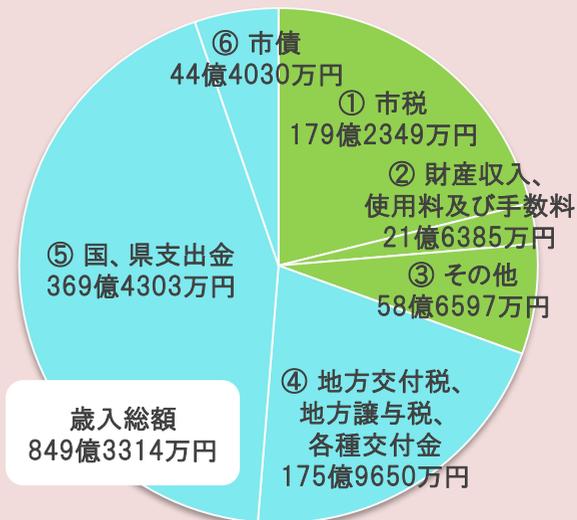


収入とは、入ってくるお金のことじゃ。そして、**1年間に**

入ってくるお金をまとめたものを「歳入予算」というのじゃ。

それでは、今年の一般会計の歳入予算をみてみよう。

令和7年度 一般会計歳入予算



歳入の各項目の説明【全体に占める割合】

財源	項目	割合	説明
自主財源	①市税	21.1%	みなさんが沖縄市に納める税金です。
	②財産収入、使用料及び手数料	2.6%	市の土地等を貸した際の賃料や、市の施設の利用料、証明書を発行する際にいただいたお金などです。
	③その他	6.9%	市の貯金（基金）からの取り崩しや、寄付金などです。
依存財源	④地方交付税、地方譲与税、各種交付金	20.7%	みなさんが国や県に納めた税金の一部です。使いみちは市で決めることができます。
	⑤国、県支出金	43.5%	みなさんが国や県に納めた税金の一部です。国や県からの支援で使いみちが決まっています。
	⑥市債	5.2%	国や民間の金融機関などから借り入れるお金です。

これが、沖縄市の1年間の歳入じゃ。1年間で850億円近くのお金が入ってきているのじゃな。ちなみに、自主財源とは、沖縄市が自力で調達できるお金で、依存財源は沖縄市以外の組織に頼っているお金のことじゃな。



沖縄市にはたくさんの収入があって、僕らの税金や、僕らが沖縄市の施設を使った時の利用料金以外にも、国や県からもらえるお金や、国や銀行からの借金などがあるんだね！少し難しかったけど、よ～く分かったよ♪

借金（^{しさい}市債）について



ところでさあ、さっきの歳入予算の中で、国や銀行などからお金を借りている「市債」ってあったけど、これって「借金」のことかなあ？



まあ、そういうことじゃな。



でも、借金しちゃって大丈夫なの！？



学校などの大きな建物を作る時には、たくさんのお金が必要になるのじゃ。建物を作る年に、1年間に入ってくるお金から、1年間に行う仕事に使うお金を除くと、どうしても足りないことがあるのじゃ。そのような時に、借金をしてお金を準備しているのじゃ。

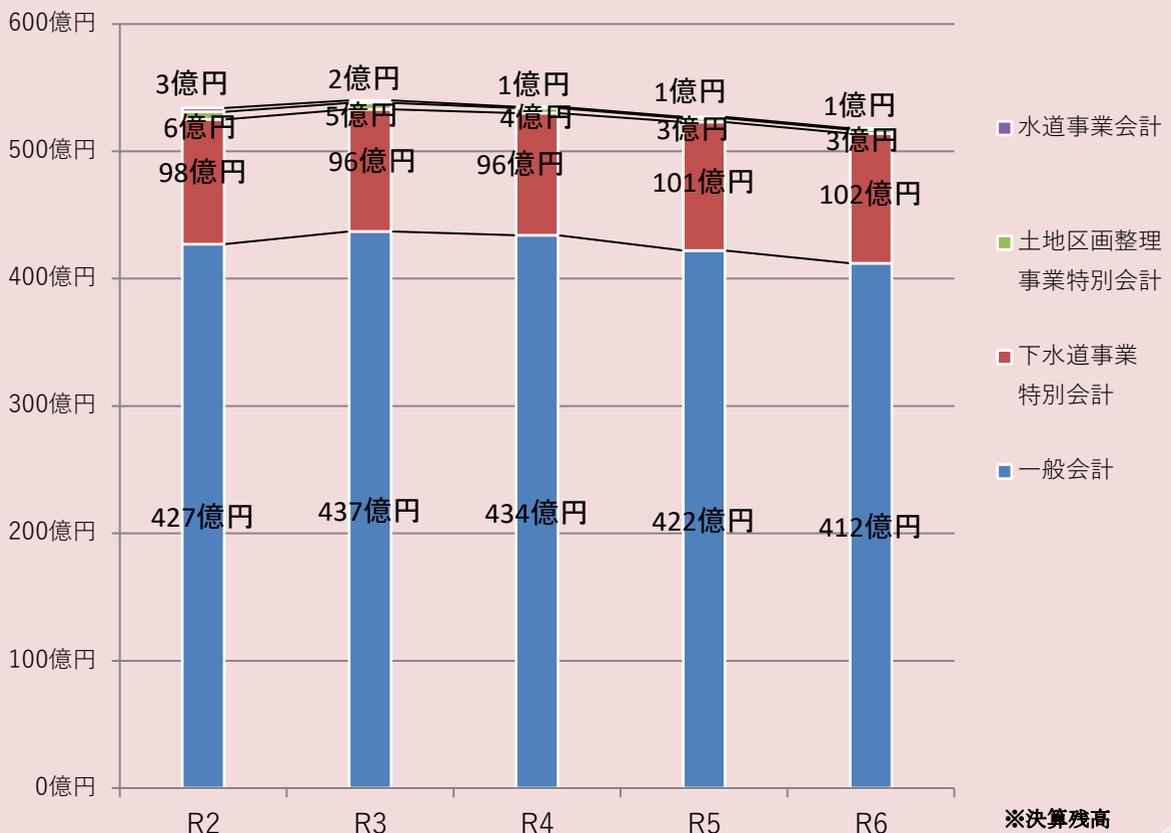
その他にも理由があって、学校などの大きな建物は何十年もの長い間みんなでするものだから、今使う人だけじゃなくて、これからあと使う人も含めてみんなで平等にお金を負担してもらうために、借金をしているのじゃ。

借りたお金は、これまた何十年という期間をかけて返していくのじゃ。



なるほど！借金をするにはちゃんとした理由があるんだね！納得したよ♪

市債残高の状況



3. 一般会計のはなし 【支出編】

市の支出について（目的別）



収入の次は「支出」の勉強かな？ でていくお金だよな？

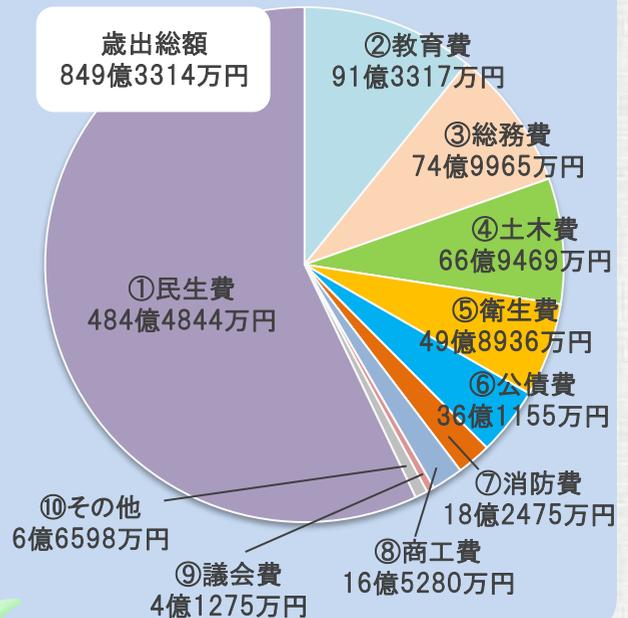


そのとおりじゃよ。そして、
1年間に使うお金をまとめたものを「歳出予算」というのじゃ。

また、歳出予算には、「目的別」と「性質別」の見方がある。

まずは、お金を使う目的ごとに分けている「目的別」の歳出予算をみてみよう！

令和7年度 一般会計歳出予算(目的別)



歳出（目的別）の各項目の説明 【全体に占める割合】

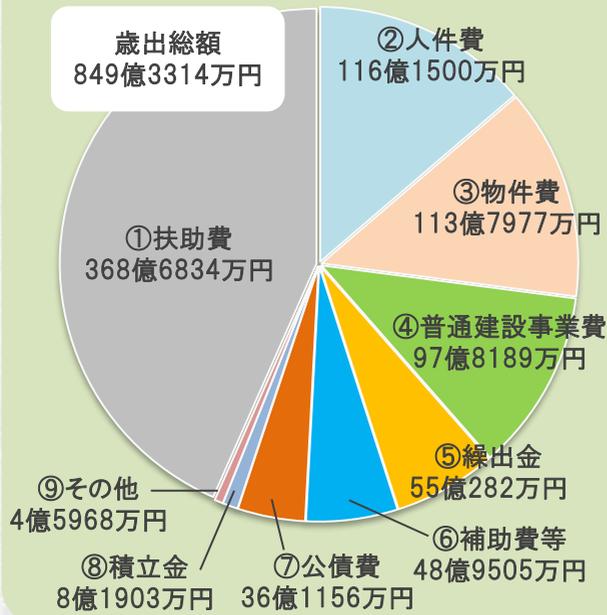
①民生費 [57.0%]	子どもや高齢者、障がい者などが安心した生活を送るために使うお金です。
②教育費 [10.8%]	学校での教育や図書館・博物館の運営などに使うお金です。
③総務費 [8.8%]	税金の徴収や市庁舎の管理、財産の管理など、市役所を運営するためのお金です。
④土木費 [7.9%]	道路や公園、市営住宅などを作ったり、修理したりするお金です。
⑤衛生費 [5.9%]	ごみの収集や医療・保険など、市民の生活や健康を守るためのお金です。
⑥公債費 [4.3%]	国や金融機関などから借りている市の借金（市債）を返すためのお金です。
⑦消防費 [2.1%]	火事・台風や、怪我・事故などから、市民の命や財産を守るために使うお金です。
⑧商工費 [1.9%]	商店街・企業の支援や観光の振興、まつりの開催などに使うお金です。
⑨議会費 [0.5%]	議員のみなさんの給料や議会の運営などに使うお金です。
⑩その他 [0.8%]	他にも「農林水産業費（農業・畜産業・漁業などの支援）」「労働費（働く人の支援）」「災害復旧費（災害の被害から復旧するための費用）」などがあります。



市役所の仕事を目的別に大きく分けるとこのようになるのじゃ。その中でも、子どもやお年寄り、障がい者のために行う仕事に約半分のお金が使われていて、教育や道路・公園などに使うお金も結構大きいのじゃな。

市の支出について（性質別）

令和7年度 一般会計歳出予算(性質別)



次は「性質別」の歳出予算だね！でも、性質別って？
なんだか分かりにくいなあ…？



教育に使う予算や消防に使う予算など目的が違う予算の中でも、職員の給料や事務用品の購入代金などお金の使いみちが同じ性質のものがある。そのような見方でお金を分けたものが「性質別」じゃ。では、「性質別」の歳出予算をみてみよう。

歳出（性質別）の各項目の説明【全体に占める割合】

①扶助費【43.4%】	医療や福祉など、生活を助けるための支援にかかるお金です。
②人件費【13.7%】	市の職員や議員、各種委員に払う給料や報酬などにかかるお金です。
③物件費【13.4%】	光熱水費（電気・水道等）や消耗品費（事務用品等）などにかかるお金です。
④普通建設事業費【11.5%】	市の建物や道路、公園などの建設にかかるお金です。
⑤繰出金【6.5%】	一般会計から特別会計等への支出にかかるお金です。
⑥補助費等【5.8%】	他の団体などへの補助金や負担金などにかかるお金です。
⑦公債費【4.2%】	国や金融機関などから借りている市の借金（市債）を返すためのお金です。
⑧積立金【1.0%】	特定の目的のためにある市の貯金（基金）への積み立てにかかるお金です。
⑨その他【0.5%】	他にも「維持補修費（公共施設の維持や修理にかかるお金）」「予備費（緊急に必要となったことにかかるお金）」があります。

沖縄市の1年間の支出をまとめた歳出予算には、目的別と性質別があって、それぞれ違う角度からみることで、市がどのようなことにお金を使っているのか、どのようなことに力を注いでいるのかが分かるのじゃな。



沖縄市が市民のために行う仕事には、これだけ多くの予算が使われているんだね。歳出予算のそれぞれの項目は少し難しいけど、僕らの暮らしに関わっているお金だから、これからも興味をもって勉強してみるよ♪

4. 特別会計のはなし

特別会計の種類と今年予算額について



さて、次は「特別会計」のはなしじゃ。



特別会計ってのは確か…「特定の事業を行うために、一般会計とは区別して管理している予算」だったよね。何で分けて管理するの？



分けて管理する理由を簡単に言うと、その特定の仕事をする時に、他の仕事に使うお金とは分けて管理した方が分かりやすかったり、仕事の責任が明確になるからじゃ。

沖縄市が特別会計として管理している予算は次のとおりじゃ。

土地区画整理事業特別会計

予算額：3億6594万円

中の町と美里第二地区の土地区画整理事業（道路、公園等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え、宅地の利用の増進を図る事業）を行うための会計

国民健康保険事業特別会計

予算額：174億5081万円

国民健康保険制度（主に自営業者やその家族、年金受給者などを対象として、病気や怪我、出産、死亡に関して、必要な保険料が給付される制度）を運営するための会計

介護保険事業特別会計

予算額：115億407万円

介護保険制度（介護が必要な高齢者などの生活の支援や、介護にかかる費用を社会全体で支える制度）を運営するための会計

後期高齢者医療事業特別会計

予算額：20億5359万円

後期高齢者医療制度（75歳以上の高齢者などの医療費を社会全体で支える制度）を運営するための会計

下水道事業会計

予算額：47億8214万円

公共下水道の整備や管理など、下水道に関する仕事を行うための会計

水道事業会計

予算額：50億390万円

沖縄市上下水道局が行う水道に関する仕事を行うための会計

特別会計も
わかった！



5. 今年のまちづくり

沖縄市のまちづくりについて



それじゃあ、これまで勉強した沖縄市の予算がどのような事に使われるのか、具体的な例を見るとしよう。沖縄市では「国際文化観光都市」を宣言していて、「健康で美しい沖縄市」、「明るくて住みよい沖縄市」、「平和で豊かな沖縄市」を市民の願い、望み、そして目標としているのじゃよ。



そうなんだ！なんだか、夢や希望が湧いてくるようまちづくりをめざしているんだね！ますます沖縄市が大好きになりそうだよ♪

まちづくりのイメージ



自治会振興費 (予算額：約1725万円)

自治会を活かしたまちづくりに向け、自治会の運営費やまつり開催、ものづくり活動などを支援し、地域の人々の交流促進や地域活性化に取り組んでいます。



平和行政推進事業（予算額：約1472万円）

悲惨な沖縄戦の教訓や平和の尊さを継承するため、沖縄市民平和の日記念行事をはじめ、平和大使の県外派遣や平和月間などの各種事業を行っています。



学習等供用施設等改修（補修）事業

（予算額：約5億1886万円）

地域の皆さんの活動や交流の拠点として安全安心に利用できる公民館（地域コミュニティ活動拠点施設）の整備を行っています。



Ⅱ 夢を抱き 未来を拓く こどものまち

こども医療費助成事業（予算額：約7億2838万円）

こどもが必要なときに受診することで、病気の早期発見・早期治療につながるよう、診察や治療にかかる費用を助成しています。

18歳までは、病院・薬局等の窓口で医療費を負担することなく受診できます。



Ⅱ 夢を抱き 未来を拓く こどものまち

不妊治療費助成事業

(予算額：約2116万円)

赤ちゃんを授かりたいと願っている方が、医療機関で不妊治療を受けたとき、その費用の一部を助成しています。



要保護及び準要保護児童生徒援助費（小・中学校）

(予算額：約1億7349万円)

経済的な理由で困っている児童生徒の保護者に対し、学校給食費や修学旅行費・学用品費などの援助を行っています。



Ⅲ ともに生きる心が広がり いきいきと暮らせるまち

介護人材等支援事業 (予算額：約258万円)

家族を介護している方などを対象に、介護の基本的な知識や技術を習得することができる「介護に関する入門的研修」を行い、介護をするうえでの不安を取り除くことで負担を軽くします。

ほかにも市内介護施設などに対し、職員のキャリアアップ支援として介護職員初任者研修などの受講料の助成を行っています。



重層的支援体制整備事業 (予算額：約873万円)

高齢者や障がい者、こどもといった世代や分野に関わらず、困っている人を関係機関が連携して、切れ目なく助けられるようにする仕組みを作っていきます。

また、長期的な支援が必要なケースに対して、寄り添いながら一人ひとりのニーズに合わせて社会とのつながりづくりを支援する事業です。



予防接種事業

(予算額：約1億1131万円)

感染症による重症化と死亡のリスク軽減を図るため、高齢者の予防接種実施者数の増加に取り組んでいます。

また、感染症のまん延防止及び感染による合併症のリスクを軽減するため、麻しん・風しんの予防接種を受けていないこどもたちに、接種する機会を提供しています。

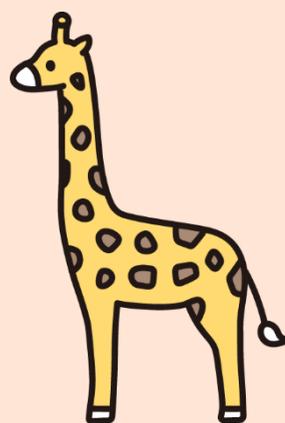


IV 人と産業の成長を支え 発展し続けるまち

沖縄こどもの国整備事業 (予算額：約11億2078万円)

沖縄こどもの国では、古い動物舎のリニューアル整備やサービス施設の機能強化などを進めています。

令和6年度からは、国内初となる通年での夜間開園「ナイトZOO」をオープンしており、幻想的なライトアップの中、夜の動物たちの魅力を存分に楽しめます。また、迫力のナイトウォーターショー、スプラッシュパークも人気を集めています。



IV 人と産業の成長を支え 発展し続けるまち

沖縄アリーナ推進事業 (予算額：約426万円)

沖縄サントリーアリーナでは、FIBAバスケットボールワールドカップの興奮や感動を受け継いでいく取り組みを行っています。また、魅力的な大会やイベントの誘致を図る取り組みを進めています。



IV 人と産業の成長を支え 発展し続けるまち

中城湾港新港地区物流促進支援事業

(予算額：約6056万円)

沖縄市海邦町に位置する中城湾港では、多くの荷物を積んだ貨物船が定期的に運航するための取り組みを行っています。

多くの荷物が行き交い、港がにぎわうことで、港やそのまわりの地域が元気になり、市民のくらしがより豊かになることを目指しています。



地域防災対策事業 (予算額：約4億9203万円)

様々な災害から、市民の生命・財産を守るため、災害に強いまちづくりを推進しており、台風や地震、津波などに関する防災情報を、市民に迅速に伝えるため、防災行政無線の改修に取り組んでいます。

また、地域の防災力強化を図るため、自治会ごとに自主防災組織の結成を進め、防災資機材（発電機など）の拡充や避難所への災害用備蓄品（食糧、飲料水など）整備を行っています。

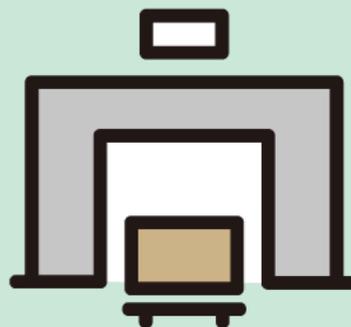
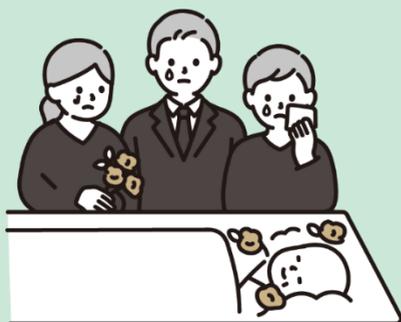


V 環境と調和し 安心して住み続けられるまち

火葬場整備事業 (予算額：約4億7263万円)

高齢社会が進展し、死亡者数が増加傾向にある中で、県内における“火葬待ち”の長期化が大きな問題となっています。

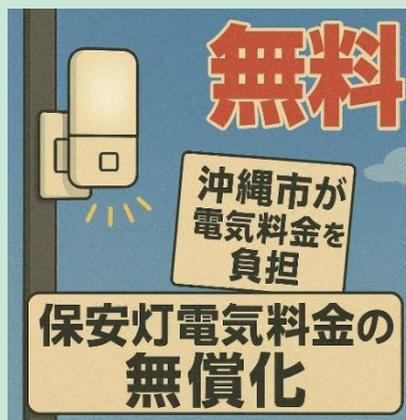
そのため、沖縄市、宜野湾市、北谷町及び北中城村との共同による広域火葬場の整備に取り組んでいます。



保安灯電気料金負担軽減事業

(予算額：約1381万円)

夜間通行時の安全安心確保に必要な保安灯照明の電気料金について、これまで一部自治会負担となっていたものを全額市の負担で行います。



6. よさんが分かった♪

ここまでくれば君も予算が分かった！よね？
難しくて、ややこしそうな「予算」だけど、
中身をのぞいてみると、とっても大事なものな
んだってことが分かったはず。

市民のみんなから預かったお金が「予算」に
なって、学校や道路、公園を作ったり、家から
毎日出るごみを集めたり、災害や火災から守っ
ているんだ。

だから、これからも自分たちが負担したお金
が、何に使われているのかをちゃんと知って、
これから自分たちが何に使いたいの
かをみんなで決めていこう！そして、
自分たちの住むまちを、もっと便利で
安全な住みやすいまちにしていこう♪



でーじわかりやすい！ よさんのはなし

発行：沖縄市企画部財政課

〒904-8501 沖縄市仲宗根町26番1号

TEL：098-939-1212

FAX：098-934-3830